

標準インストーラーによるBYODドライバーのインストール手順

準備

京セラHPよりドライバをダウンロードします

<https://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/download/>

機種： TASKalfa 3554ci

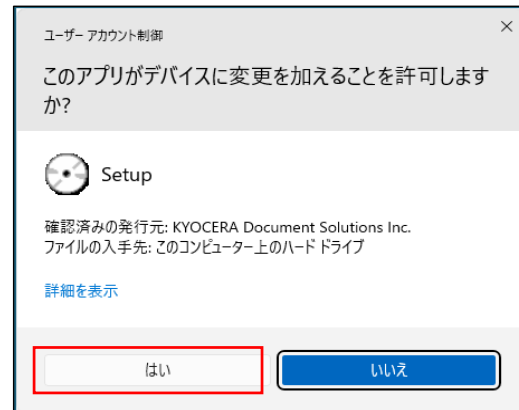
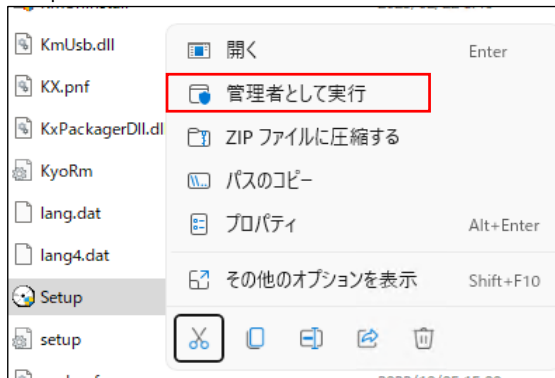
クライアント： Windows11

ドライバー： KXドライバー (64bit)

※Zip形式でダウンロードされますので解凍ください

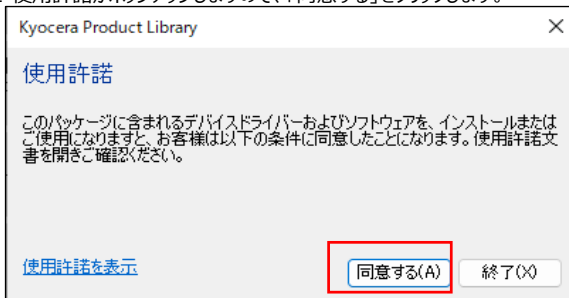
1 Kx84_UPD_8.4.1716_jp_RC5_WHQL

setup.exeを右クリックして、「管理者として実行」をクリックします

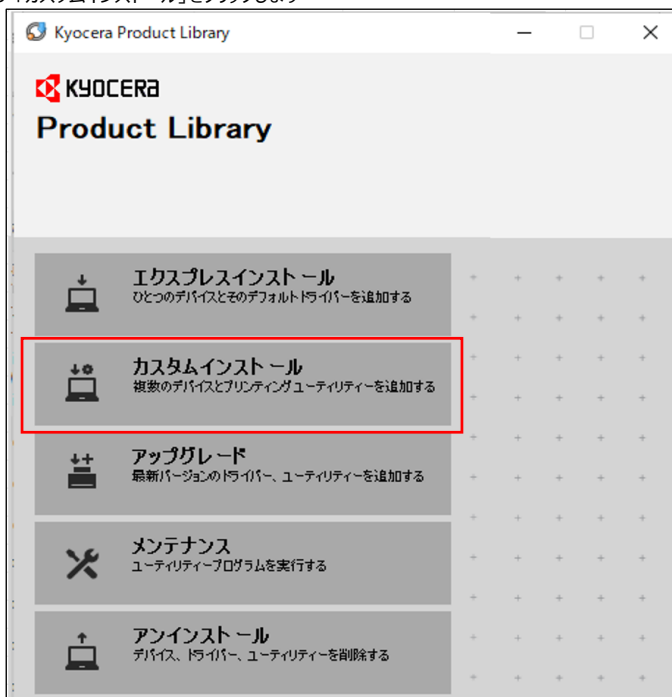


ユーザーアカウント制御画面が表示される場合は、「はい」を押します。

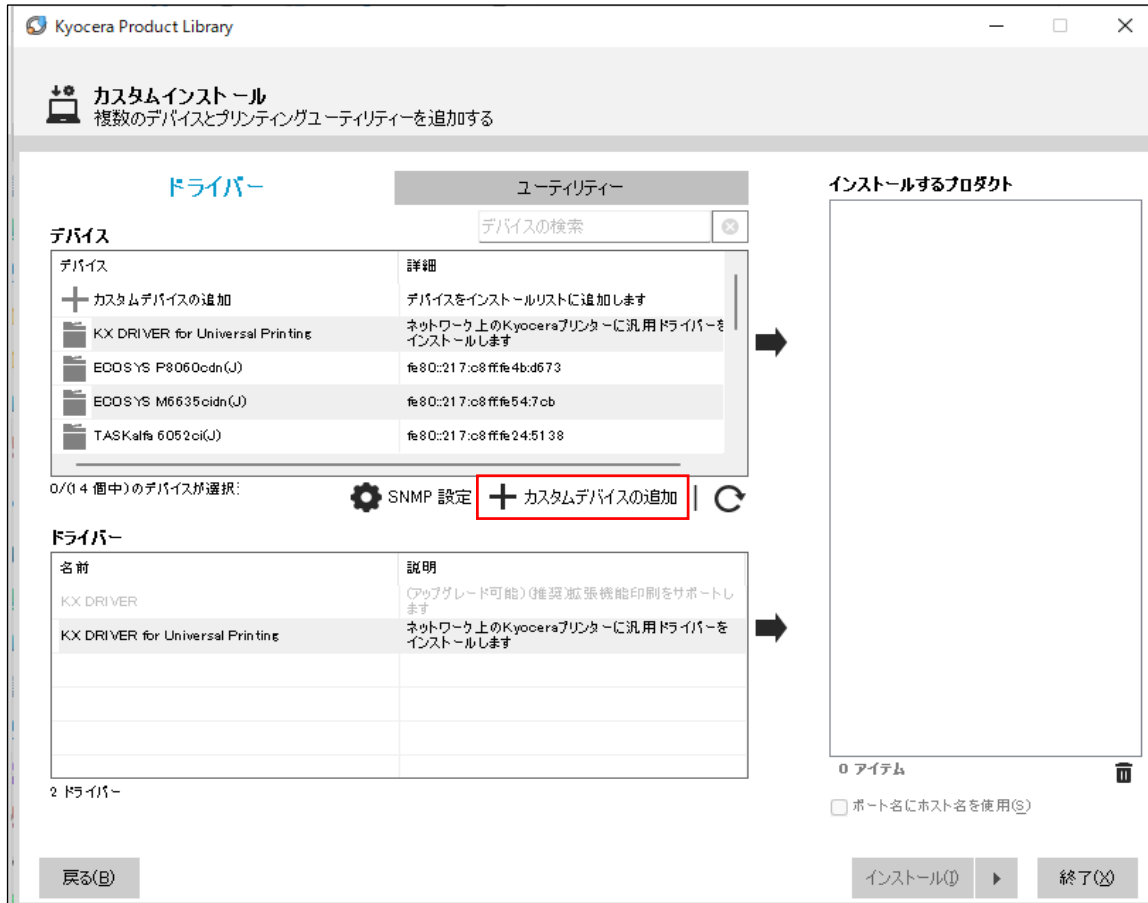
2 使用許諾がポップアップしますので、「同意する」をクリックします。



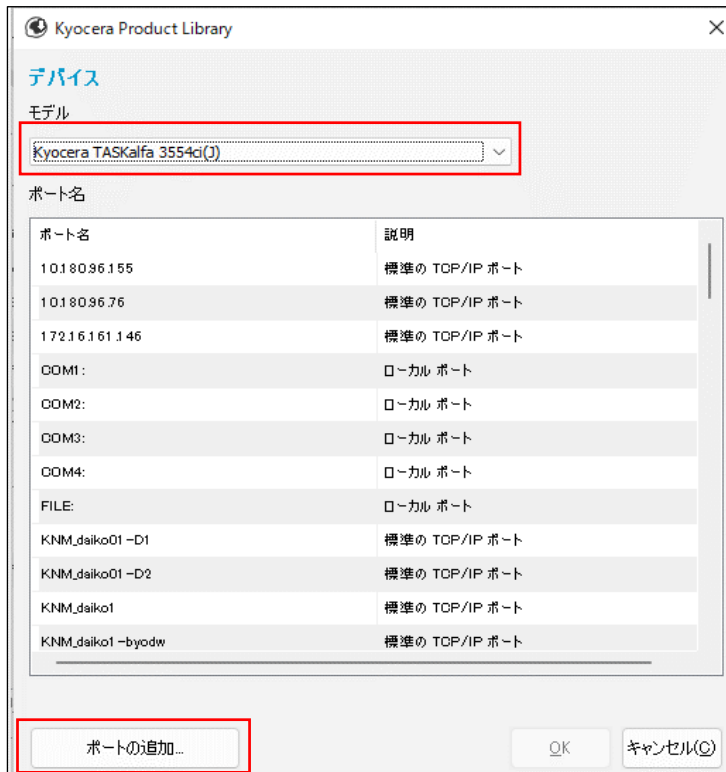
3 「カスタムインストール」をクリックします



4 「カスタムデバイスの追加」をクリックします。



5 モデルを「Kyocera TASKalfa 3554ci(J)」を選択します。
「ポートの追加」をクリックします



6 「次へ」をクリックします

標準 TCP/IP プリンター ポートの追加ウィザード



標準 TCP/IP プリンター ポートの追加ウィザードの開始

このウィザードを使うと、ネットワーク プリンターのポートを追加できます。

続行する前に以下の点を確認してください:

1. デバイスのスイッチがオンになっている。
2. ネットワークが接続および構成されている。


続行するには、[次へ] をクリックしてください。

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

7 「次へ」をクリックします

標準 TCP/IP プリンター ポートの追加ウィザード

ポートの追加
どのデバイスに対するポートを追加しますか?



希望のデバイスのプリンター名または IP アドレス、およびポート名を入力してください。

プリンター名または IP アドレス(A):

ポート名(B):

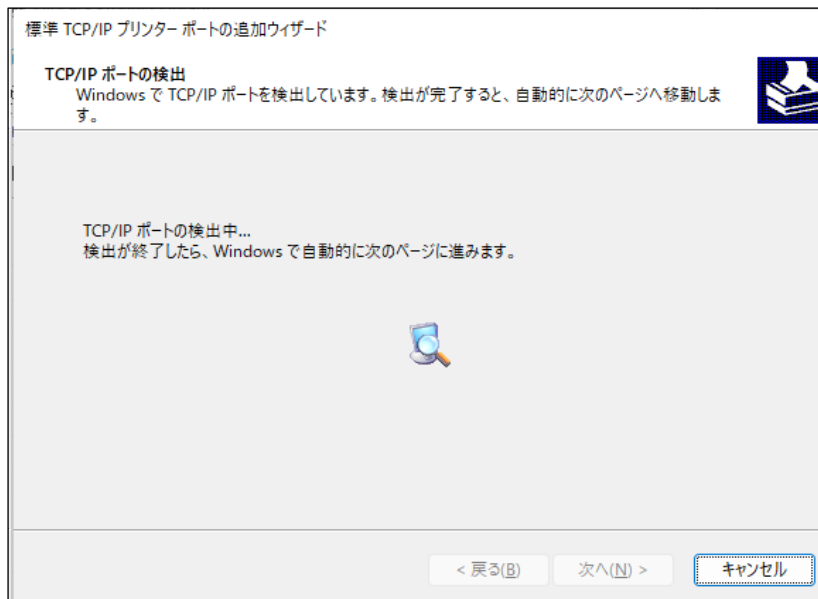
< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

キャンパスのサイトサーバーのホスト名、またはIPアドレス
キャンパス毎に指定の名前

プリンター名
o-prsite101.ad.oit.ac.jp
u-prsite101.ad.oit.ac.jp
h-prsite101.ad.oit.ac.jp

ポート名
大宮 KNM_omiya-byod
枚方 KNM_hirakata-byod
梅田 KNM_umeda-byod

8 数分待機



9 「カスタム」にチェックして、「設定」を押します



10 以下を設定して、「OK」を押します

ポート名 :	任意の名前を入力 (右例の通りでもよい)
プリンター名またはIPアドレス :	キャンパスのサイトサーバーのホスト名、またはIPアドレスを入力
プロトコル :	LPR
キュー名 :	byod-W
LPRバイトカウントを有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
SNMPステータス~ :	<input type="checkbox"/>

ポート名	
大宮	KNM_omiya-byod
枚方	KNM_hirakata-byod
梅田	KNM_umeda-byod

プリンター名
o-prsite101.ad.oit.ac.jp
u-prsite101.ad.oit.ac.jp
h-prsite101.ad.oit.ac.jp

11 「次へ」をクリックします

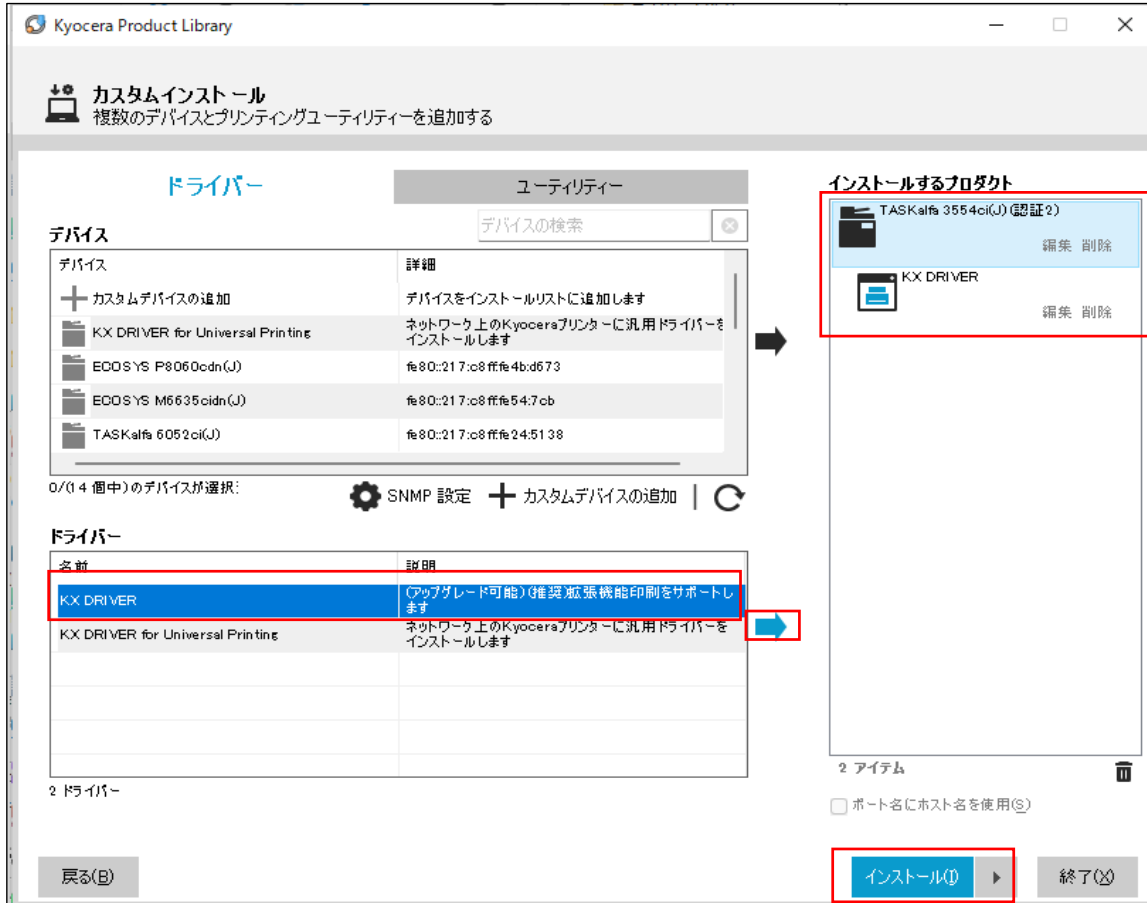
12 「完了」をクリックします



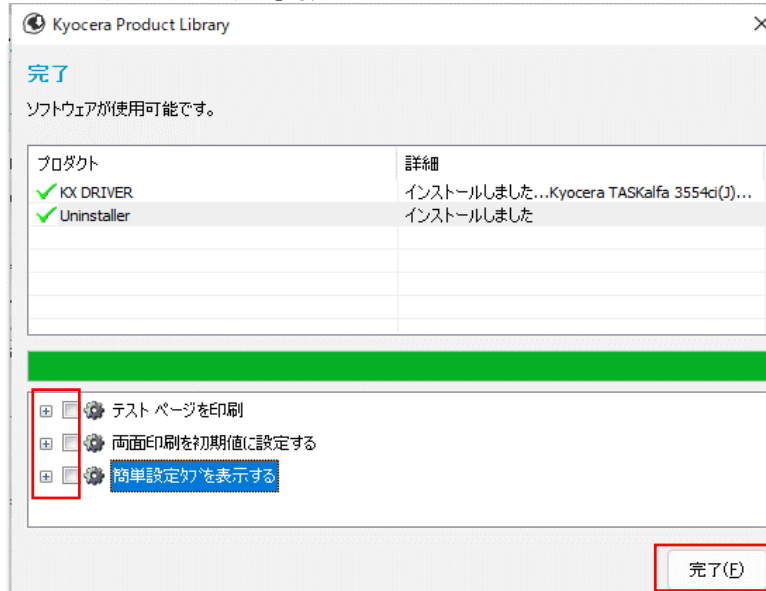
13 「OK」を押します



- 14 「KX DRIVER」を「→」ボタンを押して、インストールプロダクトにKX DRIVERが入るようにします
「インストール」をクリックします。



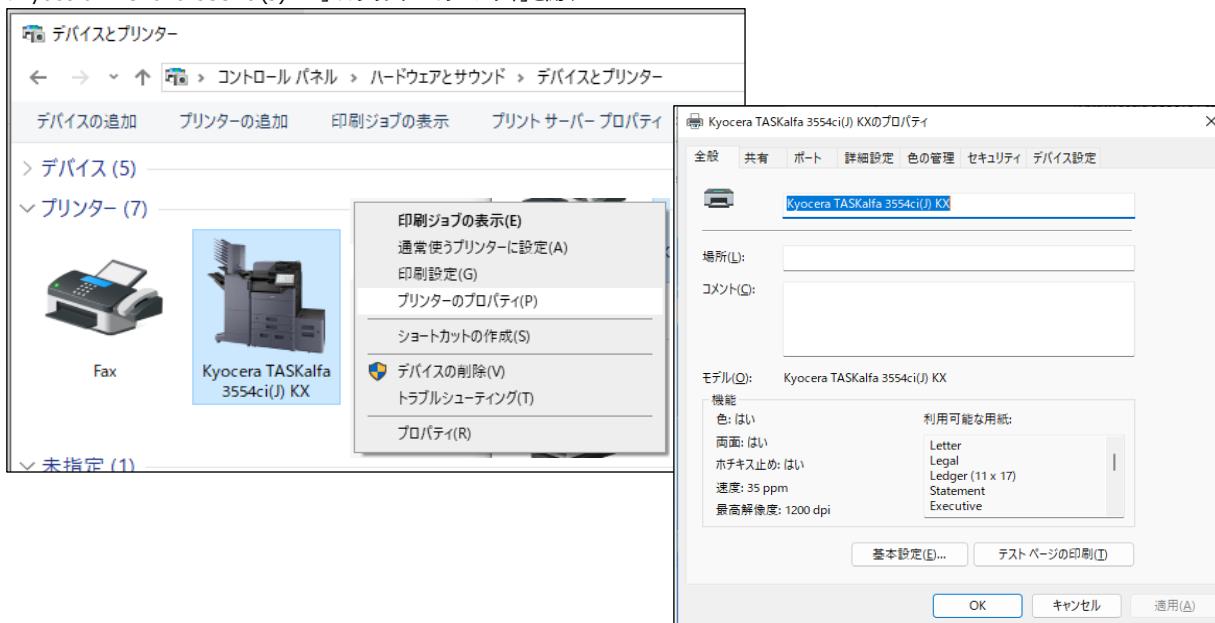
- 15 すべてのチェックをはずして、「完了」を押します



16 コントロールパネル> デバイスとプリンターの表示をクリックします

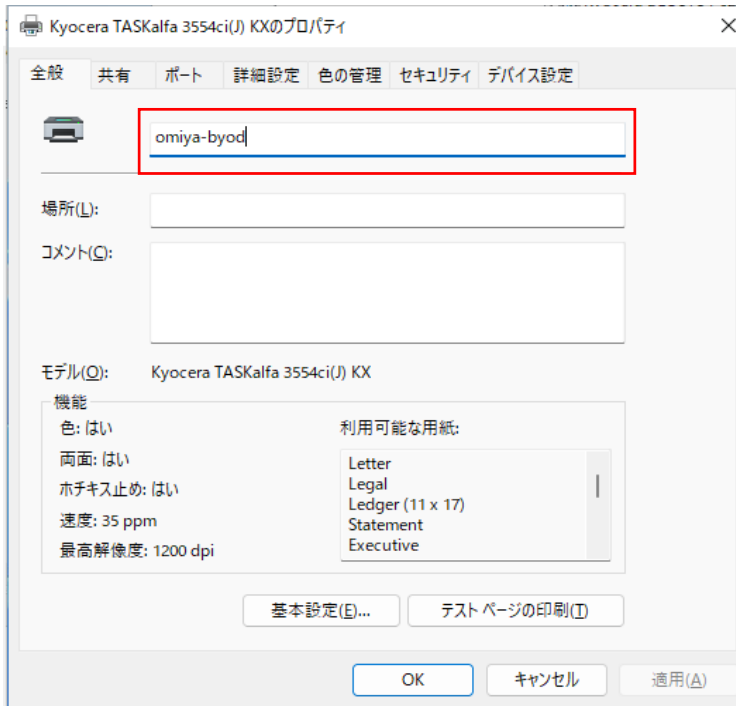


17 「Kyocera TASKalfa 3554ci(J) KX」の「プリンターのプロパティ」を開く



18 全般タブの名前を以下のルールに変更する

大宮 omiya-byod
枚方 hirakata-byod
梅田 umeda-byod



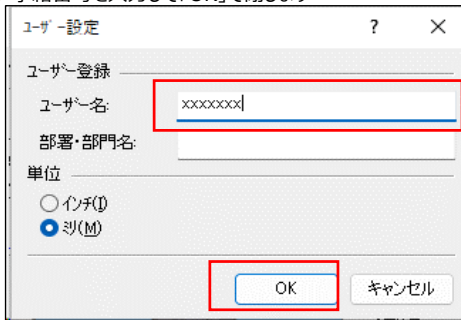
19 「デバイス設定」タブを開きます

以下にチェックを入れて、「ユーザー設定」をクリックする

- ペーパーフィーダー（カセット 1, 2）
- ペーパーフィーダー（カセット 3, 4）
- サイドフィーダー（カセット 5）
- ジョブセパレーター



20 学籍番号を入力して「OK」で閉じます



21 「OK」で閉じます



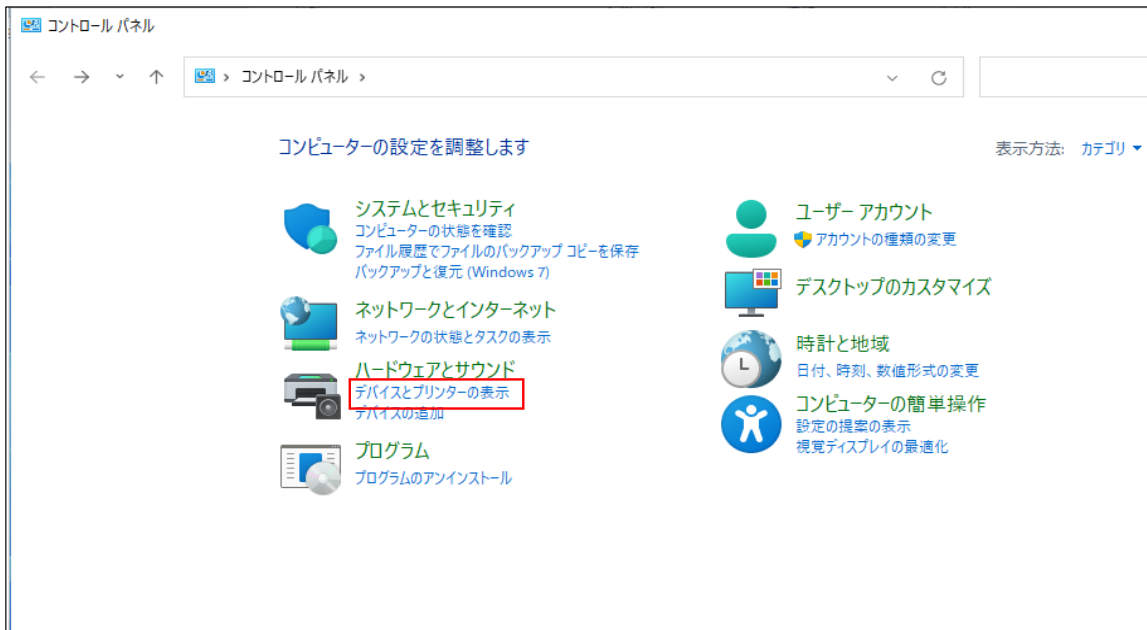
標準インストーラーを使用しない場合の手順

準備

京セラHPよりドライバをダウンロードします
<https://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/download/>

機種： TASKalfa 3554ci
 クライアント： Windows11
 ドライバー： KXドライバー (64bit)
 ※Zip形式でダウンロードされますので解凍ください

- 1 コントロールパネルを表示します
 「ハードウェアとサウンド」>「デバイスとプリンターの表示」をクリックします



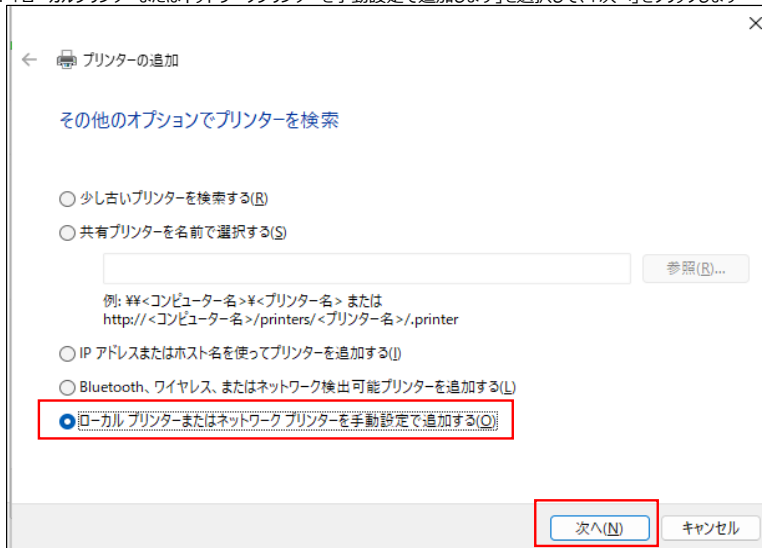
- 2 「デバイスとプリンター」画面を表示します
 「プリンターの追加」を押します



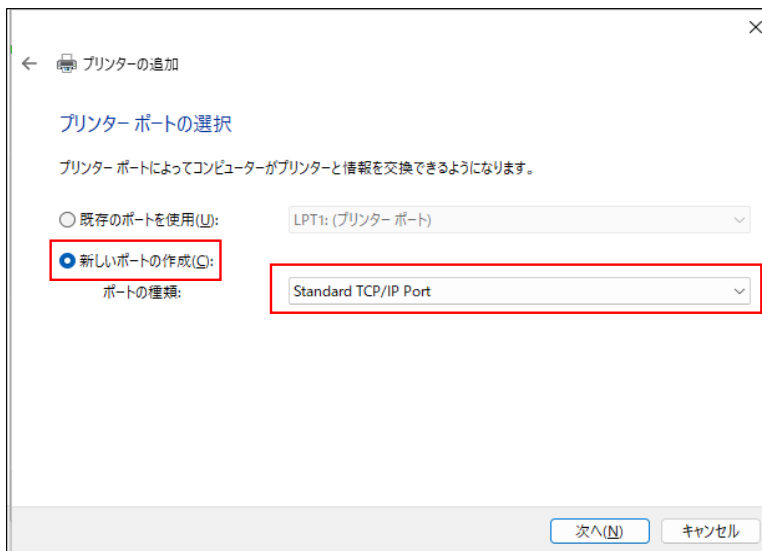
- 3 「プリンターが一覧にない場合」を押します



4 「ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加します」を選択して、「次へ」をクリックします

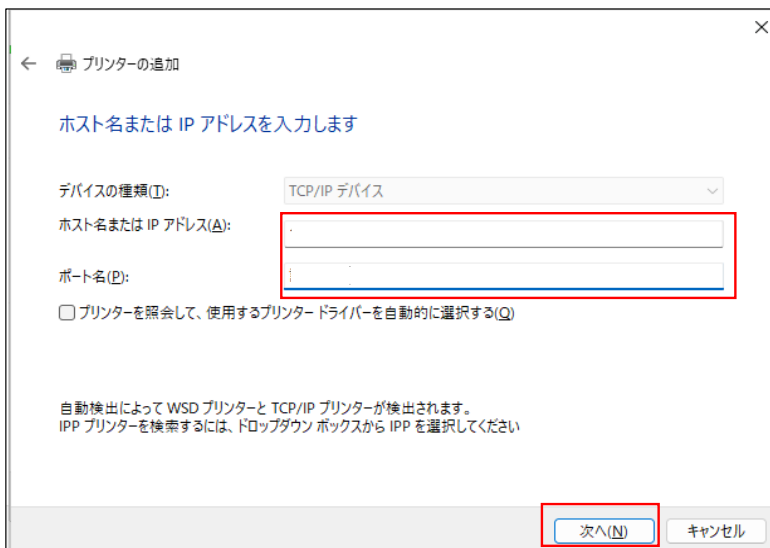


5 「新しいポートの作成」にチェックを入れて、「Standard TCP/IP Port」を選択して、「次へ」をクリックします



6 「ホスト名またはIPアドレス」欄にキャンパスのサイトサーバーのホスト名、またはIPアドレスを入力します

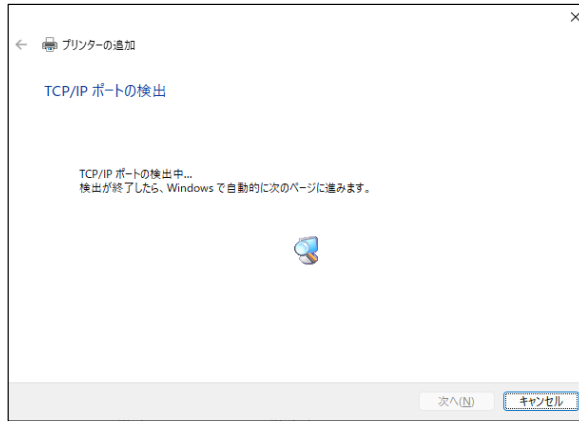
「次へ」をクリック



ポート名
 大宮 KNM_omiya-byod
 枚方 KNM_hirakata-byod
 梅田 KNM_umeda-byod

プリンター名
 o-prsite101.ad.oit.ac.jp
 u-prsite101.ad.oit.ac.jp
 h-prsite101.ad.oit.ac.jp

7 数分待機

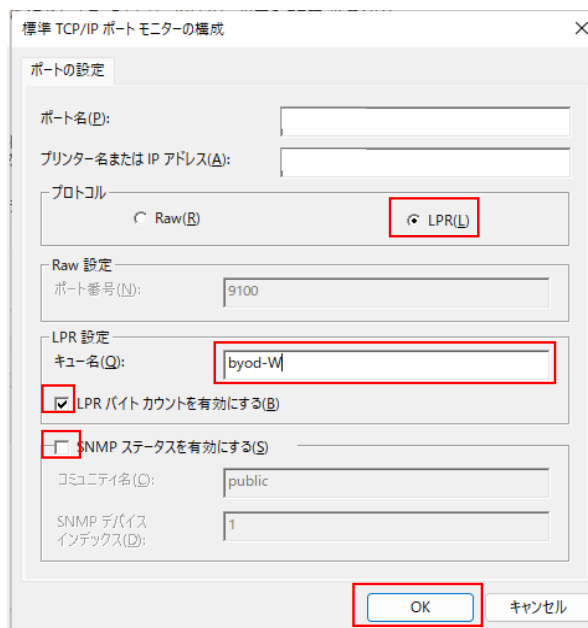


8 「カスタム」にチェックして、「設定」を押します



9 以下を設定して、「OK」を押します

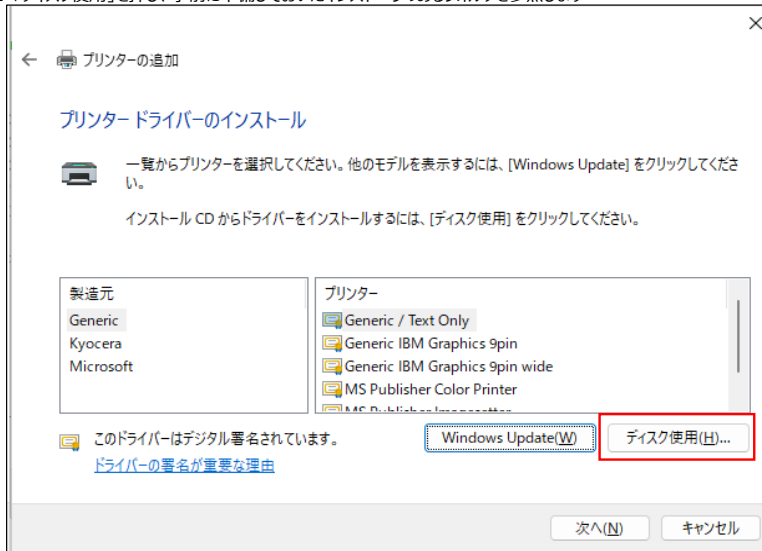
- | | |
|-------------------|-------------------------------------|
| プリンター名またはIPアドレス : | キャンパスのサイトサーバーのホスト名、またはIPアドレスを入力 |
| プロトコル : | LPR |
| キュー名 : | byod-W |
| LPRバイトカウントを有効にします | <input checked="" type="checkbox"/> |
| SNMPステータス~ : | <input type="checkbox"/> |



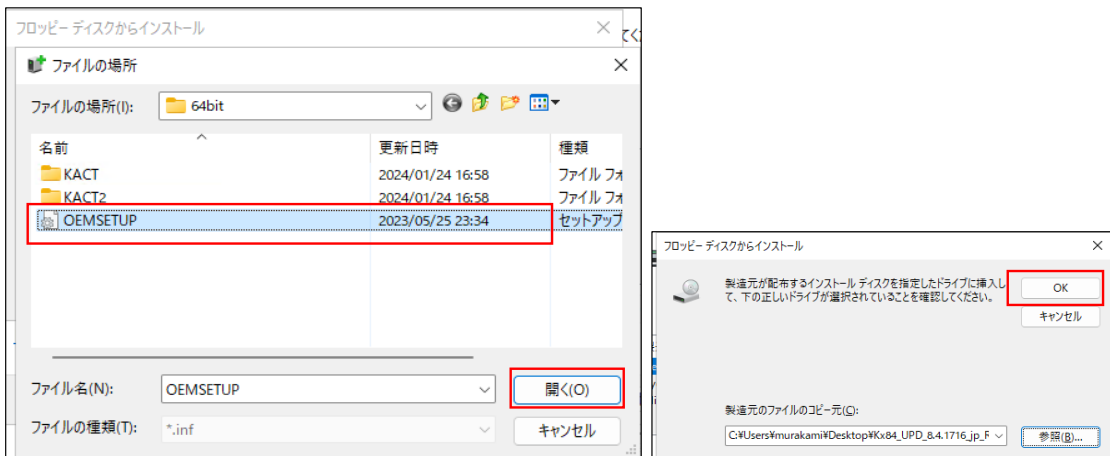
10 「次へ」をクリックします



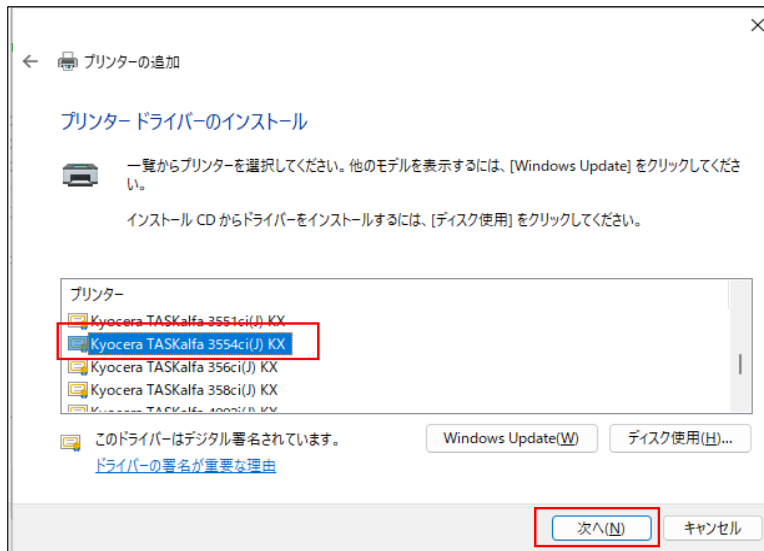
11 「ディスク使用」を押し、事前に準備しておいたインストーラのあるフォルダを参照します



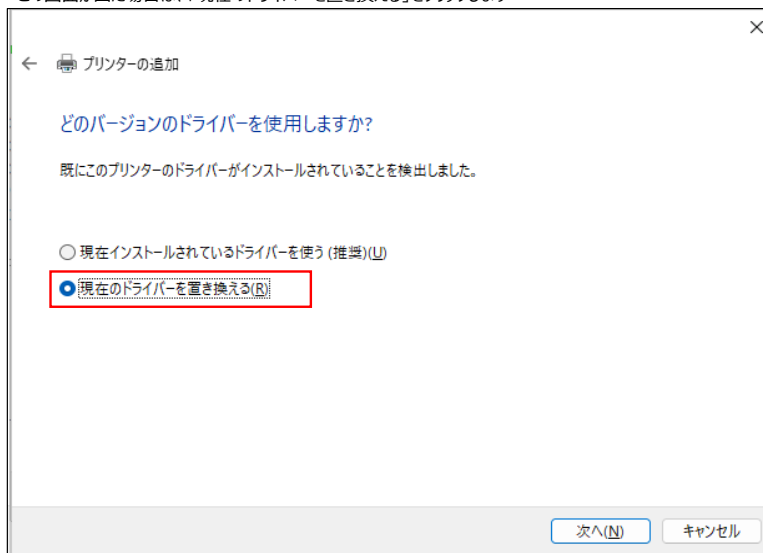
OEMSETUP.inf を開く
 例) <ダウンロードフォルダ>%kxdriver8x%Kx84_UPD_8.4.1716_jp_RC5_WHQL%64bit%OEMSETUP.inf



12 「Kyocera TASKalfa 3554ci(J) KX」を選んで、「次へ」を押す

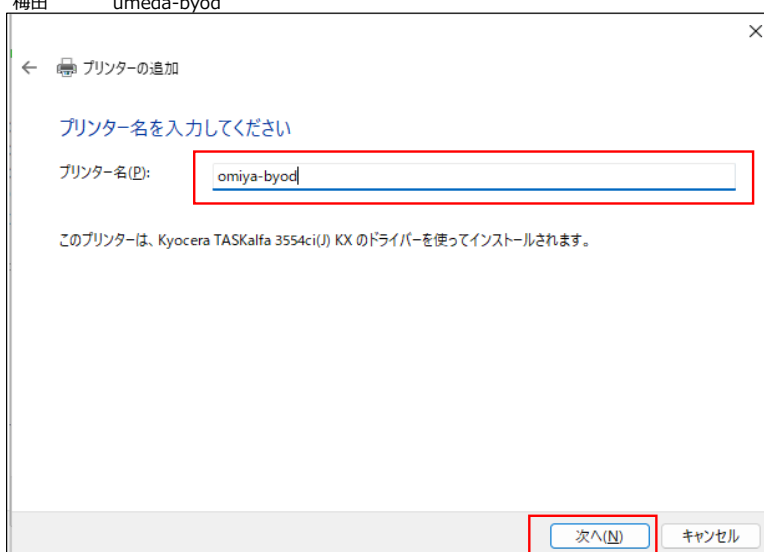


この画面が出た場合は、「現在のドライバーを置き換える」をクリックします

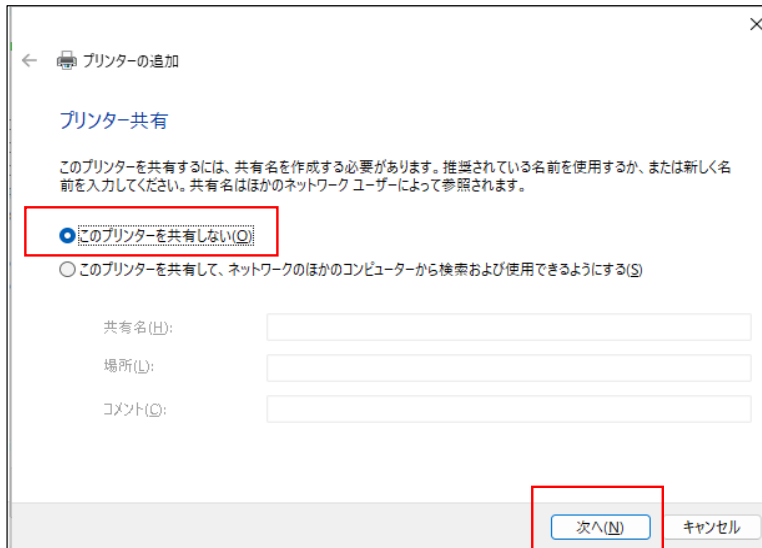


13 各キャンパスの運用名に変更します

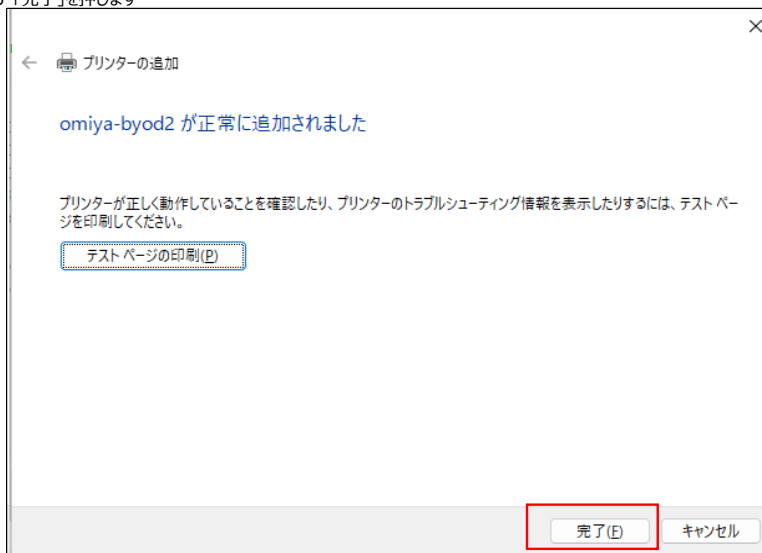
- 大宮 omiya-byod
- 枚方 hirakata-byod
- 梅田 umeda-byod



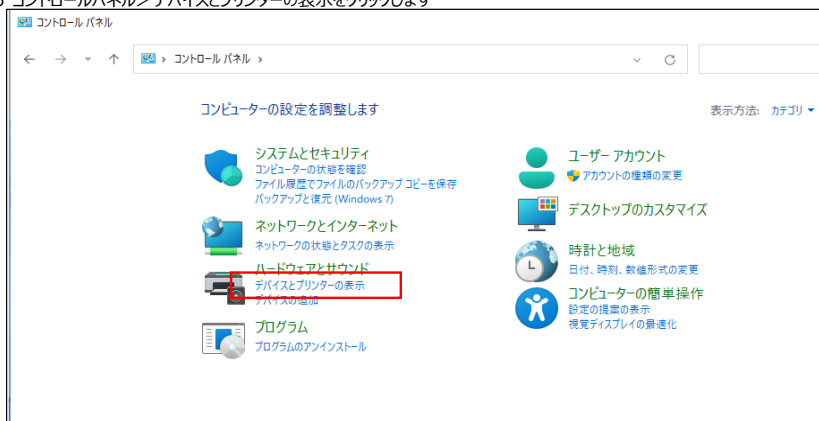
14 「このプリンターを共有しない」にチェックを入れて、「次へ」を押します



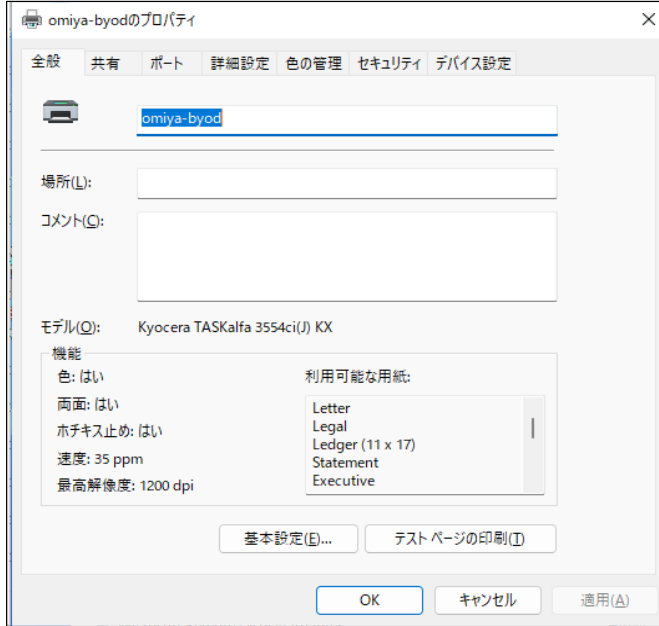
15 「完了」を押します



16 コントロールパネル> デバイスとプリンターの表示をクリックします



17 追加したプリンターのプロパティを開く



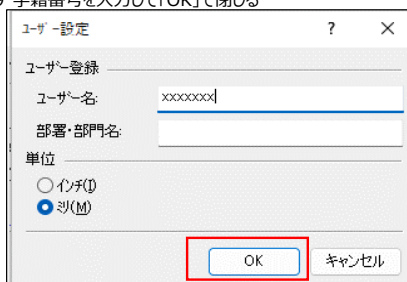
18 「デバイス設定」タブを開きます

以下にチェックを入れて、「ユーザー設定」をクリックします

- ペーパーフィーダー (カセット 1, 2)
- ペーパーフィーダー (カセット 3, 4)
- サイドフィーダー (カセット 5)
- ジョブセパレーター



19 学籍番号を入力して「OK」で閉じる



20 「OK」で閉じます

